

NPO法人

こおりやま子ども若者ネットワーク

こおりやま子ども若者ネットワークとは

こわかネットは主にこおりやま広域圏で子ども若者に関わる団体・個人で組織するネットワーク体です。ネットワークには2025年10月現在、33団体・個人が加盟しており、フリースクールや就労支援、子ども食堂、貧困支援、傾聴ダイヤル、発達障がい、女性支援、性教育、親亡き後支援等様々な分野で活動する方々があり、事業体として運営している団体から市民活動としてボランティアに活動している方まで様々です。こわかネットは、子ども若者に関する社会的排除を解決し、彼らの「参加」「自己実現」「多様性」を尊ぶ地域社会の実現を目的としています。

取り組み紹介

車座会議

テーマ別学習会 K-Labo

その他の事業



加盟団体・個人の相互理解を深め、この地域における子ども・若者課題を発見し、学び合い、新たな取り組みや連携を生み出していく機会づくりのための会議を実施しています。

加盟団体・個人が提案、企画、運営を行うテーマ別学習会を実施しています。これまでに「不登校」や「セクシャルマイノリティ」、「発達障がい」、「若者の参画」など様々なテーマで開催しています。

ゆ〜くる通信に掲載しているユースセンター事業やひきこもり相談支援センター事業他に校内居場所事業や出張講座・ワークショップの運営、講師派遣・研修運営、広報・啓発活動などを実施しています。

回覧

ゆ〜くる通信 第2号

2025年10月24日

こおりやま子ども若者ネットワークセンター「ゆ〜くる」とは



こおりやま子ども若者ネットワークセンターは、子ども若者に関わる33の団体・個人が集まって構成されるネットワーク拠点をベースに、若者世代の地域活動・地域参画拠点としてのユースセンター事業、県内全域・全年齢を対象としたひきこもり地域支援拠点としてのひきこもり相談支援センター事業の3つの役割があります。

ユースセンター
若者世代の
地域活動・地域参画拠点

福島県
ひきこもり
相談支援センター

こおりやま
子ども若者
ネットワーク拠点



ユースセンター事業は、10～20代の若者を対象に、週3回自由に過ごせる場を若者たちとともにつくっています。若者たちのやりたいこと、想いや願いを形にしていくことを大切にしています。

福島県ひきこもり相談支援センターは、福島県から委託を受け、「ひきこもり」に関する相談を県内全域・全年齢を対象に受け付けています。本人向けの居場所活動や家族会の運営等も開催しています。



こおりやま子ども若者ネットワークに加盟する団体や個人の情報が集まりヒトが出入りするネットワーク拠点です。団体・個人が集まり情報交換を行う車座会議や学習会等を開催しています。

スタッフ紹介 宗形 颯人 (とんとん)



ユースセンター事業でインターンをしている大学院生です。若者たちを対象とした国際交流の研究と活動を郡山でやりたいと思い、休学をしています。ゆ〜くるで会いましょう! 今日良き1日!

こおりやま子ども若者ネットワークセンター「ゆ〜くる」
住所 福島県郡山市神明町16-8
電話 024-955-6204
024-955-6203(ひきこもり相談用)
Email info@kowakanet.or.jp

ゆ〜くる通信の感想をEmailに送っていただくと嬉しいです!

ひきこもり相談支援センター

居場所活動の様子



9月といえばお月見ということでお団子を作ってみなでお月見をしました。左側の写真に写っている「ススキ」も麻紐を使って利用者さんが作ってくれました！

写真にはありませんが、ピザも作りました。なんと生地から手作り！季節野菜がたくさん乗ったもちもちの美味しいピザをみんなでいただきました😊

家族会の報告



10月13日に4回目の家族会が行われました。これまでのべ32名のご家族に参加いただき、本人との関わり方や家族の変化など困っていることを家族同士で話し合い情報共有を行いました。またひきこもり当事者のお話を聞いたり、就労移行支援事業所の見学も行いました。ご家族からは「話が出来て心が軽くなった」「当事者やその家族が抱えている気持ちを肌で感じる事ができた」という感想をいただいております。

ひきこもり相談支援センター利用者の声

「ひきこもり」と聞くと「楽をしている」「努力や根性が足りない」と思われている方も少なくないと思います。実際にはストレスや社会での生きづらさから心と身体のエネルギーが枯渇してしまい、真面目な人や責任心の強い人ほど社会との接点にプレッシャーを感じ、心身がパンクした結果自分を守るために「ひきこもる」という心理が動くのだと思います。

当事者であった私も当時は家に居ても家族とは極力会わない生活を送っていました。この現状から抜け出したいと思う反面、自分の不甲斐なさや社会に出る怖さを感じながら日々葛藤していました。ある時、気持ちが少し上向いた時に部屋から出てみようと思いました。ドアノブを触れる手は震えていましたが意を決して部屋の扉を開けたことを今でも覚えています。

私はひきこもりの経験から「安心できる環境」「外の空気に触れる機会」「小さな成功体験の積み重ね」が大事だということを知りました。「ひきこもり」は単に個人の問題ではなく、社会問題の一つとして今も悩まれている方がいるということを知っていただけたら幸いです。

もし悩まれている方がいましたら、ひきこもり相談支援センターのドアを叩いてみてはいかがでしょうか？

ユースセンター「ゆ〜くる」

ゆ〜くるの日常



最近のゆ〜くるでは、ヘアセット・ネイル・メイクをするメンバーが増えています。

初めてヘアセットに挑戦するメンバーもいて、元美容師のスタッフからアイロンを使った技術を学んでいます。また、ハロウィンに向けて、特殊メイクもやってみようという案も出ています！

メイクやヘアセット、ネイルに興味がある方は、ぜひ遊びに来てください！

イベントの報告と告知

安積国造神社秋季例大祭に参加しました！



昨年度に引き続き、9月27~29日の3日間、町内会の一員として山車を一緒に引いてきました。町内会の皆さんから「今年もよろしくね」と温かい言葉をいただき、とても嬉しかったです！

子どもたちの掛け声と共にお祭りを盛り上げることができ、とても貴重な体験をさせていただきました。また来年度も参加したいです！

町内会の皆さん、私たちを温かく迎えてくださり、ありがとうございました！

11月8日（土）清水台公民館文化祭に参加します！



11月8日（土）、昨年度も参加させていただいた清水台地域公民館の文化祭に、「ゆ〜くる」で出店をします。今年度は、昨年度に引き続き「軽食販売」とゆ〜くるの雰囲気を感じてもらおうコーナーを設置します！清水台公民館でお待ちしています！

出店内容

- ・能登産の魚醤を使った焼きそばの販売
- ・ゆ〜くるのボードゲーム・カードゲーム等の体験
- ・ヨーヨー教室